バージョン管理によるLMS教育について

ソフトウェア開発教育におけるLMSの活用を目的とする．ソフトウェア開発教育にバージョン管理システムを導入し，それを利用した学習の状況を，LMS上で把握できるようなシステムの開発を行う．現状，別々のシステムとしてバージョン管理システムとLMSが存在しているので，教師側が双方を確認する手間がある．そのため，実際のソフトウェア開発のツールを利用した学習はあまりされていない．これらのシステムをLMSで一括に管理が行えるようにすることで教師側の負担が軽減され，学習者にも実際にソフトウェア開発で使われているツールが利用できることで，知識の向上が図れると考えられる．